



前回(23号)で募りました、皆様からのご質問やお問い合わせをご紹介します。たくさんのご質問、並びにお問い合わせをありがとうございました。

今回は12組のお客様からご質問、もしくはお問い合わせをいただきました。ご質問、お問い合わせのお礼として用意させていただいたプレゼントは10セットでしたので、残念ながらご希望に添えないプレゼントしかお渡しできなかった方には申し訳ありませんでした。

次回もご質問プレゼントを用意しておりますので、皆さまからのお便りをお待ちしています。

## 今回のご質問の内容です。



■橋本市、M様からのご質問です。(プレゼントは逆砂時計をご進呈)

オール電化導入以降、快適にオール電化ライフを楽しんでおります。質問ですが、10年後?15年後?オール電化を更新するときは、基本的には、エコキュートとIH(故障したほうだけ、もしくはついでに両方)だけでいいんですね?給水配管等々の付帯部分はそのまま使えるんですかね?費用的には、新規よりも安価になると思っていいんでしょうか?

■弊社からの回答です。

確かに機器の取替だけになりますので、エコキュートもIHも新規施工に比べればお安く済みます。ご費用的にはIHの場合で機器本体のご費用と、取替費としてはコンセント交換がある場合も含めて、3千円~6千円ほど頂戴しています。

エコキュートも新規よりは安いですが、どうしても2人以上必要なこと、半日以上かかること、材料も若干は必要な事などで6万~8万円くらいいただいています。エコキュートに関しては、新規施工の半分くらいのご費用になります。

■M様からの回答です。

ご丁寧な返信ありがとうございます。次回も、りらいふさんをお願いしようと思っておりますので、その時はまたよろしく願います。

(10年後!?倉本さんに会社をのっとられてますかね(笑))

工事後も、りらいふさんのHPは、お気に入り登録しずっと見させてもらってます。1週間程、更新がないときは、もしかして不景気で。。。と思うこともあります。楽しみに見てますので、お忙しいでしょうけど、せこせこ更新をしてください。以上、猛暑が続いております。みなさん健康に留意しがんばってください。

### 編集後記

設置させてもらった機器やリフォームが、いつまでも問題なくお使いできる事が、お客様も販売店としても一番望ましいことだと思います。しかし、正直販売店の立場からすれば、故障や寿命が尽きなければ商売になりません。かと言って不具合や故障が発生するのも困りもので、特に経年が浅いうちの故障は販売店としても辛いものです。当然ですがお客様はお怒りになり、その矛先はメーカーではなく、訴えやすい身近な販売店の方へ向かうのが常です。メーカーさんが思うような対応をしてくれない時、小さな販売店の非力さと限界を痛切に感じます。

株式会社 りらいふ  
TEL 072-366-0004  
大阪狭山市東池尻3-861-1  
TEL 072-366-3630  
一般住宅リフォーム業  
電気工事業 大阪府知事許可(般-17)第125834号  
建築工事業 大阪府知事許可(般-18)第125834号  
管工事業 大阪府知事許可(般-20)第125834号



2人おは、りらいふです。ようやく涼しくなりました。皆さまお元気で過ごしてはいかが?

記録的な猛暑だった今年の夏。

いつまで続くのかうんざりするほどに長かった夏もようやく終わりを告げ、朝夕はめっきりと涼しくなってきました。

猛暑と関係があるのかどうか不明ですが、今年の夏はエコキュートや電気温水器、IHクッキングヒーターなどの機器に発生する不具合のお申し出が普段よりも特に多かったように感じました。

そこで今号では、皆様が現在お使いになっている機器が、故障などに遭遇される確率や耐用年数(機器の寿命)に関してのお話をさせていただこうと思っています。

不思議なことなのですが、同時期、同メーカー、同製品を複数の方へ販売させていただいた場合、いわゆる当り外れが存在するという事にこれまでの経験から強く感じています。

不公平な話ですが、同じタイミングで同じ製品をご購入された方の中でも、故障のない方、そうでない方とに極端に分かれるような印象を持っています。

故障のない方は機器の寿命が尽きるまでほとんど不具合などありません。

※消耗品は除きます→ 例 安全弁、減圧弁、パッキン、ヒーターなど。

一方、不具合が発生した方は1回だけで済む場合もありますが、その後に複数回発生する事例がどちらかといえば多いように感じています。

不謹慎な表現かも知れませんがこれが当り外れなのです。

今夏のケースでも、機器購入後数年で故障が4回目に至る例が1件あり、たいへんご迷惑、ご不快な思いをさせていただきました。

但し、数年で4度というような例は稀なケースであり、特に今回は当該機器のメーカーへ販売店の立場から強く抗議をいたしました。

メーカー側からは謝罪や今後の措置についての釈明が得られ、当初は少しお怒りだったお客様も最終的にはご安心、ご納得をいただけましたのが何よりでした。

そこで、今後のご参考に弊社で把握している故障の出現率を調べてみました。

機器別の故障発生率は次ページをご覧ください。



## 機器別にみる故障発生率

エコキュート、IHクッキングヒーター、電気温水器と、弊社で取り扱う代表的な機器のうち、把握ができた故障発生率を公開させていただきます。

但し、弊社での事例から算出していますのであくまでもご参考程度とご理解ください。

ご購入から	エコキュート	IHクッキングヒーター	電気温水器
1年以内に発生する確率	0.9%	1.1%	0.4%
5年以内に発生する確率	4.4%	3.7%	2.8%
8年以内に発生する確率	7.6%	6.3%	4.6%

この数字が高いか低いのかは分かりません。表示している発生率は累積で計算していますので、経年が進むほどに発生率も上がっていきます。また、本当の故障ばかりではなくご使用法の誤りや勘違いなどが原因で出動しているケースも含まれています。

また、同じユーザー様へ複数回出張しているケースもありますが、その回数も発生率に反映されています。

また、エコキュートの故障確率が他よりも高い理由は、その製品を構成する部品点数や構造上に関係すると思われます。傾向としては、構造がより複雑な製品ほど不具合のリスクは増大します。電気温水器はエコキュートに比べて構造が単純なため、故障のリスクが低い傾向にあることがこの数字からお分かりいただけると思います。

同じ給湯器として故障だけのリスクを考えれば電気温水器が有利であることが証明できそうです。ただ、ランニングコストの圧倒的な安さから最近ではエコキュートに強い人気があり、電気温水器

は近い将来、次第に市場から消えていくだろう、とも言われています。



## 故障の原因と寿命

製品には必ず寿命というものがあります。他の家電製品と同じく、上記製品も一般的には10年～15年程度が寿命とされています。※それ以上も以下もあり得ます。

また、故障の原因で多いのは、エコキュートでも電気温水器でも、フルオートタイプ(全自動)の場合は、**弁(貯めたお湯と水を混ぜる弁等)**関係が多く、次に**制御系(基板等)**の順になります。

IHクッキングヒーターでは、制御系(基板等)が最も多く、不具合の大半を占めています。

その次はガラストップのヒビや割れが挙げられますが、こちらは使用者の不注意によるものが多く、予防することは十分可能かと思われます。

ご費用的には、エコキュート(電気温水器も)では混合弁交換で**1万5千円～3万円**、制御基板交換はIHでもエコキュートでも**2万円前後**が多いようです。

ガラストップ交換は**2万円～5万数千円**くらいと高額になりますので**ご注意が必要です**。

## ご質問プレゼント!

## ご質問をお寄せ下さい!



●湯たんぼ

●簡易シュラフ

ご質問等をお寄せいただいた方に上記いずれかご希望の品1点を10組の方にプレゼントさせていただきます。

### ご応募の方法

●《りらいふ通信》へ、なんでも結構です**疑問、ご質問**などを弊社までお寄せください。宛先は下記ファックス かメールにてお願いいたします。

●ご応募締め切り・・・平成22年10月31日まで  
尚、ご応募者様多数の場合は抽選とさせていただきます。  
発表は次回の【re-life】25号にてご報告いたします。

FAX 072-366-3691

E-mail info@eco-relife.co.jp

## ホームページもご覧ください!

人気の工事ブログも更新中です!

《正直、ブログ時々サボっていますが・・・》

りらいふのホームページはインターネットの検索キーワードで、**【りらいふ】**と打ってくだされば、ヤフーでもグーグルでも1ページ目に表示されます。URLは下記の通りです

<http://www.eco-relife.co.jp>



## りらいふは台見直しも歓迎!

お安くご提供します!

下記ご用命の際には、弊社りらいふを何卒よろしくお願ひ申し上げます

オール電化・・・三菱・ダイキン・パナソニック・日立・コロナ・・・他

太陽光発電システム・・・三洋・三菱・シャープ・京セラ

リフォーム・・・TOTO・INAX・クリナップ・パナソニック・トステム ほか、各メーカー取り扱い

弊社フリーダイヤル 0120-1126-45



株式会社りらいふについて  
創業から23年目を迎えます。  
当初の社名は(有)デンオンサービス。  
電気温水器の販売、施工を主としていた関係から、電温サービスとしていました。  
平成16年に現在の社名に変更しています。  
変更の理由は、エコキュートが電気給湯器の主流となったこと、リフォームの受注が増えてきた事で、ひとつの商品イメージを連想させる《デンオン》は適当でない、と考えたからです。

### 主な認定

- 関西電力はぴびスマイル店
- TOTOリモデルクラブ正会員
- 一条工務店施工協力店
- 増改築相談員の店…ほか

弊社代表 長瀬圭司 →

